

学 校 だ よ り
は す

ぬ ま

ち ゅ う

か が み

蓮 沼 中 鏡

平成26年度 第13号

平成26年12月25日発行

大田区立蓮沼中学校

校長 大原章博

新しい年を迎えるにあたって 「元 日」

1月1日は「元日」といって国民の祝日です。世界の国々や民族には、それぞれ祖先から受け継いだ伝統や風俗習慣があります。日本にも、地方によって異なりますが、古くから行われてきた風習や社会的行事があり、それらをまとめて国民の祝日ができました。

元日とはどういう祝日なのでしょう。大晦日の夜までの騒音と雑踏の街も、一夜明けると静寂そのものになります。毎日、東から昇る太陽もこの日は初日の出、毎日汲む水も若水と呼んで、新しい年を迎えてこれからの幸福を願う祝祭を行う祝日です。門松を飾り、しめなわを張り、鏡餅を供え、雑煮を食べて新年の前途を祝します。

門松は、年の暮れに山から1本または2本の対の松を切って飾り、年神を迎えるという風習です。しめ飾りは、ウラジロ、ユズリ葉、ダイダイなどを供えて、清らかに子孫の繁栄を祈る心をあらわすといわれます。また、雑煮は年男が若水を汲み、供えものの野菜や餅を煮て食べる、寒い時期の栄養摂取を考えた先人の知恵でもあります。

このように正月の行事は地域によりいろいろと独自のものがありますが、1年の初めの日として気持ちをひきしめる一つの節目です。新年を迎えて、新しい抱負や決意を家族で語り合い、公表して、自らの心に誓うのも大きな意義があります。「一日の計は朝にあり、一年の計は元旦にあり、一生の計は青少年時代にある」といわれます。年頭に当たってこの一年、いや自分の将来を見つめて、誓いを新たに、精を出してがんばり、成長して行ってほしいと思います。

「今年はよい年でありますように…」と神社や寺院に初詣に出かける人もいることでしょう。「目に見えぬ神にむかいて恥じざるは人の心のまことなり」という歌があります。この意味をよくかみしめ、確固たる信念を持って、これからの未来を生き、社会に貢献できる立派な人になるよう努力しましょう。そして、蓮沼中からこのような人が多く育っていくことを楽しみにしています。

冬休み特に気をつけて

明日から冬休みになります。すでに、学年集会でその生活についての話があったと思いますが、特に次のことに気をつけてください。

インターネットや動画サイト等からの情報の中には、有害な情報もあります。掲示板等による誹謗・中傷や、詐欺行為等のハイテク犯罪、出会い系サイト等による性非行への勧誘、また、動画サイトを見ての犯行を真似てみる行為が大きな問題となっています。学校でも指導しますが、冬休みは特にご家庭で生徒が過ごすこととなります。家庭でのこれらのことに対する管理なくして防ぐことは不可能です。正しい判断力を身につけさせるためにも、家庭でのルールを決めていただき、生徒の生活リズムを守るためにも、ご協力していただけるようお願いいたします。中学生だからこそ、家庭での声掛けや支援が必要だということを意識していただきたいと思います。

全国中学校総合文化祭沖縄大会に参加して

『魅せよう わったー 自慢の伝統文化 ここ美ら島から未来へ発信』をテーマに、第14回全国中学校総合文化祭（主催・全国中学校文化連盟）が、12月13日と14日の2日間にわたり開催されました。今回の会場は、沖縄県浦添市にある「てだこホール」でした。



開会宣言



展示の部（美術・書写）

この中学校総合文化祭はあまり知られていませんが、簡単に言うと文化の全国大会です。各地の郷土芸能や演劇、合唱・合奏、吹奏楽やマーチング、ダンスなどの舞台発表と、美術・技術・家庭科・書道・新聞などの作品の展示発表が行われます。すべてが、全国の中学生によって演じられ、作成されたものです。もちろん、会場の案内や進行も中学生が務めます。

私も、東京都文化連盟の役員としてこの大会に参加しました。2日間の大会に参加して感じたことは、舞台発表からも、展示発表からも今の中学生のパワーのすごさです。どの作品にも、中学生の力が結集されていて、まぶしいほどに輝いていました。次に、大会に参加している生徒や見学に来ている生徒の熱気と真剣なまなざしを常に感じていました。

さらに、各都道府県の伝統を引き継ぎながら、中学生としての新風を吹き込んでいたことも感じました。まさに、「伝統と新風の結集」そのものでした。

ところで、本校は1月に蓮中祭展示発表が行われます。各教科、学年・部活動で制作した作品が展示されます。本校の生徒の力を見られることを今から楽しみにしています。

最後になりますが、来年度はこの全国中学校総合文化祭は東京大会です。場所は、調布市の京王本線調布駅前のグリーンホールと文化会館たづくりにて、8月20日と21日の2日間行われる予定です。全国大会は各都道府県の持ち回りになっていますので、この機会に見学したり、参加したりして、文化活動を行っている中学生の情熱とパワーを直接感じてほしいと思います。



オープニング（沖縄中学生 291名の三線合奏）



ホール前での演技（エイサー）

保護者の皆様へ

日頃は本校の教育活動にご協力とご理解をいただき、誠にありがとうございます。

平成26年も早いもので、終わろうとしています。今年度も3学期を残すだけとなりました。お陰様で「蓮沼中鏡」も13号発行することができました。また、先日実施させていただいた生活アンケートにもご協力いただきありがとうございました。回収率が、88%を超えました。（昨年度79%）それだけ、皆様が本校に関心を持っていただいていることを大変うれしく思います。